

## ブループリント（医師国家試験設計表）

〔出題割合は概数なので、必ずしも合計が100%にならない場合もある。〕

### 【必修の基本的事項】

1	医師のプロフェッショナリズム	約4%
2	社会と医療	約6%
3	診療情報と諸証明書	約2%
4	医療の質と安全の確保	約4%
5	人体の構造と機能	約3%
6	医療面接	約6%
7	主要症候	約15%
8	一般的な身体診察	約13%
9	検査の基本	約5%
10	臨床判断の基本	約4%
11	初期救急	約9%
12	主要疾患・症候群	約10%
13	治療の基本	約4%
14	基本的手技	約4%
15	死と終末期ケア	約2%
16	チーム医療	約2%
17	生活習慣とリスク	約5%
18	一般教養的事項	約2%

### 【医学総論】

#### I 保健医療論 約10%

1	健康・疾病・障害の概念と社会環境	約20%
2	社会保障制度と医療経済	約10%
3	保健・医療・福祉・介護の仕組み	約15%
4	保健・医療・福祉・介護の資源	約15%
5	保健・医療・福祉・介護関係法規	約15%
6	地域保健、地域医療	約15%
7	国際保健	約10%

#### II 予防と健康管理・増進 約13%

1	予防医学と健康保持増進	約12%
2	人口統計と保健統計	約8%
3	疫学とその応用	約8%
4	母子保健	約12%
5	成人保健	約4%
6	高齢者保健	約4%
7	精神保健福祉	約8%
8	感染症対策	約16%
9	国民栄養と食品保健	約4%
10	学校保健	約4%
11	産業保健	約8%
12	環境保健	約12%

#### III 人体の正常構造と機能 約10%

1	個体の構造	約10%
2	皮膚、頭頸部、感覚器、発声器	約10%
3	呼吸器、胸郭、胸壁	約10%
4	心臓、脈管	約10%
5	消化器、腹壁、腹膜	約10%
6	血液、造血器	約10%
7	腎、泌尿器、生殖器	約10%
8	心理、精神、神経、運動器	約10%
9	内分泌、代謝、栄養	約10%
10	免疫	約10%

**IV 生殖、発生、成長・発達、加齢 約 10%**

1	妊娠	約 15%
2	分娩	約 15%
3	産褥	約 10%
4	胎児	約 10%
5	新生児	約 15%
6	小児期	約 15%
7	思春期、青年期	約 10%
8	加齢、老化	約 10%

**V 病因、病態生理 約 13%**

1	疾病と影響因子	約 8%
2	先天異常	約 8%
3	損傷、炎症	約 8%
4	感染	約 8%
5	アレルギー、免疫異常	約 8%
6	腫瘍	約 8%
7	循環障害、臓器不全	約 8%
8	内分泌・代謝・栄養の異常	約 8%
9	中毒、放射線障害	約 8%
10	医原病	約 8%
11	死	約 20%

**VI 症候 約 13%**

1	全身症候	約 16%
2	皮膚、外表	約 8%
3	頭頸部、感覚器	約 12%
4	呼吸器、心臓、血管	約 12%
5	消化器	約 8%
6	血液、造血器、免疫	約 12%
7	腎、泌尿器、生殖器	約 8%
8	心理、精神機能	約 8%
9	神経、運動器	約 8%
10	内分泌、代謝、栄養	約 8%

**VII 診察 約 8%**

1	2次・3次救急患者の診察	約 27%
2	高齢者の診察と評価	約 27%
3	小児の診察	約 20%
4	胎児・新生児の診察と評価	約 13%
5	妊・産・褥婦と胎児の診察	約 13%

**VIII 検査 約 10%**

1	検体検査	約 25%
2	生体機能検査	約 15%
3	皮膚・感覚器・発声機能検査	約 10%
4	心理・精神機能検査	約 10%
5	妊娠・分娩・胎児・新生児の検査	約 10%
6	画像検査	約 23%
7	内視鏡検査	約 7%

**IX 治療 約 15%**

1	食事・栄養療法	約 10%
2	薬物療法	約 10%
3	輸液、輸血、血液浄化	約 10%
4	手術、周術期の管理、麻酔	約 10%
5	臓器・組織移植、人工臓器、再生医療	約 7%
6	放射線治療	約 7%
7	インターベンショナルラジオロジー	約 7%
8	内視鏡治療	約 7%
9	リハビリテーション	約 10%
10	2次・3次救急患者の治療	約 13%
11	緩和医療	約 6%
12	その他の治療法	約 4%

## 【医学各論】

### I 先天異常、周産期の異常、成長・発達の異常 約5%

1	妊娠の異常
2	分娩・産褥の異常
3	胎児・新生児の異常
4	性分化・染色体異常、先天異常および成長・発達の障害

### II 精神・心身医学的疾患 約5%

1	器質性精神障害、精神作用物質関連障害
2	気分障害、統合失調症と類縁疾患
3	神経症性障害、ストレス関連障害、身体表現性障害
4	生理的障害、身体的要因に関連した障害
5	小児・青年期の精神・心身医学的疾患、成人の人格・行動障害

### III 皮膚・頭頸部疾患 約11%

1	炎症性皮膚疾患
2	腫瘍・母斑性皮膚疾患
3	その他の皮膚疾患
4	視機能異常・視神経疾患
5	眼窩・外眼部・前眼部・眼球の疾患
6	ぶどう膜・網膜・硝子体疾患
7	外耳・中耳疾患
8	内耳・神経疾患
9	鼻腔・副鼻腔・喉頭疾患
10	咽頭・口腔・唾液腺疾患
11	損傷、奇形

### IV 呼吸器・胸壁・縦隔疾患 約7%

1	感染性呼吸器疾患
2	気管・気管支・肺の形態・機能異常、外傷
3	免疫学的機序が考えられる肺疾患
4	実質性・間質性肺障害
5	肺循環異常
6	気管支・肺・胸膜・縦隔の腫瘍
7	胸膜・縦隔・横隔膜・胸郭の形態・機能異常、外傷
8	呼吸調節異常

### V 心臓・脈管疾患 約10%

1	不整脈
2	心不全
3	先天性心疾患
4	弁膜症
5	虚血性心疾患
6	心筋・心膜疾患、心臓腫瘍、外傷
7	血圧異常
8	脈管疾患

### VI 消化器・腹壁・腹膜疾患 約13%

1	食道疾患
2	胃・十二指腸疾患
3	小腸・結腸疾患
4	直腸・肛門疾患
5	消化管共通疾患
6	肝疾患
7	胆道疾患
8	膵疾患
9	横隔膜・腹膜・腹壁疾患
10	急性腹症
11	損傷、異物
12	その他の重要な小児領域の疾患

**VII 血液・造血器疾患** 約 5%

1	赤血球系疾患
2	白血球系疾患とその他の骨髄性疾患
3	リンパ系疾患
4	出血性疾患と血栓傾向
5	その他の重要な小児領域の疾患

**VIII 腎・泌尿器・生殖器疾患** 約 12%

1	糸球体病変
2	血管・尿細管・間質病変
3	腎機能の障害による異常
4	腎・尿路結石と尿路閉塞性疾患
5	腎・尿路・生殖器の炎症
6	腎・尿路・男性生殖器の腫瘍
7	女性生殖器の類腫瘍・腫瘍
8	月経異常、不妊、不育
9	更年期・閉経後障害
10	その他の尿路・生殖器異常

**IX 神経・運動器疾患** 約 9%

1	脳血管障害
2	脳腫瘍
3	神経・運動器の感染・炎症性疾患
4	神経変性疾患、代謝性疾患、脱髄疾患、中毒
5	末梢神経疾患、神経筋接合部疾患、筋疾患
6	発作性疾患、機能性疾患、自律神経系疾患
7	脊椎・脊髄疾患、骨・関節系統疾患
8	上肢・下肢の運動器疾患、非感染性骨・関節・四肢軟部疾患
9	骨・軟部腫瘍と類似疾患
10	神経・運動器の外傷、脳・脊髄の奇形、神経・皮膚症候群、その他
11	その他の重要な小児領域の疾患

**X 内分泌・代謝・栄養・乳腺疾患** 約 8%

1	間脳・下垂体疾患
2	甲状腺疾患
3	副甲状腺〈上皮小体〉疾患とカルシウム代謝異常
4	副腎皮質・髄質疾患
5	その他の内分泌疾患
6	糖〔質〕代謝異常
7	脂質代謝異常
8	蛋白・アミノ酸代謝異常
9	その他の代謝異常
10	その他の重要な小児領域の疾患
11	乳腺・乳房疾患

**XI アレルギー性疾患、膠原病、免疫病** 約 5%

1	アレルギー性疾患
2	膠原病と類縁疾患
3	原発性免疫不全症
4	続発性免疫不全症
5	その他の重要な小児領域の疾患

**XII 感染性疾患** 約 8%

1	ウイルス
2	クラミジア、マイコプラズマ、リケッチア
3	細菌〔抗酸菌〈マイコバクテリア〉を除く〕
4	抗酸菌〈マイコバクテリア〉
5	真菌・寄生虫・その他の病原体

**XIII 生活環境因子・職業性因子による疾患** 約 5%

1	食中毒、病害動物による疾患
2	アルコールによる障害、薬物依存・中毒
3	喫煙による影響
4	産業中毒とその他の職業性疾患
5	物理的原因・生活環境因子による障害